

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート			
事務事業名	地域未来塾運営事業						予算事業名	地域未来塾運営事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令			
			10	05	03	22	経常経費				
総合計画体系	未来を担う子どもと 生き生きとした市民を育む地域を目指そう 地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり 安心して学べる学校づくりの推進						事業の区分	主要事業			
							担当課係等	生涯学習課			
事業期間	継続 (平成29年度～ 年度)										
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】	中学生の学習習慣の確立や基礎学力の向上を図るとともに、地域住民が学習支援を行うことにより、地域の教育力の向上と活性化を図る。						【事業開始のきっかけや他市の状況など】	子どもの貧困対策に関する大綱 (平成26年8月29日閣議決定) に地域による学習支援が示されたことがきっかけであるが、本市では貧困対策にとらわれず、全中学生を対象に開始した。			
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民を学習支援員 (元教員、学習塾講師等) として協力を得ながら、市内中学校に通学する中学生を対象とした学習支援を行う。</li> <li>市役所を会場とし、学習支援員を配置する。各教室の連絡調整役として地域コーディネーター1人を配置する。</li> <li>運営委員会の設置。委員11人。年2回開催。事業計画、安全管理、広報、ボランティア等人材確保、事業の検証・評価を行う。</li> </ul>						【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】	市内中学生			
							【事業をとりまく環境の変化】	近年、子供を取り巻く環境が大きく変化しており、未来を担う子供たちが健やかに育つためには、学校・家庭及び地域住民等がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指す必要がある。			
【令和 8年度 事業内容】			【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域未来塾の開催 数学コースを授業形式により、中1、中2、中3を開設 英検対策コースを授業形式により、前期3・4級、後期4・5級を開設</li> <li>運営委員会の開催 (年2回)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>地域未来塾の開催 数学コースを授業形式により、中1、中2、中3を開設 英検対策コースを授業形式により、前期3・4級、後期4・5級を開設</li> <li>運営委員会の開催 (年2回)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>地域未来塾の開催 数学コースを授業形式により、中1、中2、中3を開設 英検対策コースを授業形式により、前期3・4級、後期4・5級を開設</li> <li>運営委員会の開催 (年2回)</li> </ul>				
■ 事業費											
財源内訳			R06年度	R07年度							
	国	庫	支出金	0	0						
	県		支出金	576	493						
	地	方	債	0	0						
	そ	の	他	0	0						
一	般	財	源	-175	368						
歳入計 (千円)			401	861							
歳出内訳			金額 (千円)	金額 (千円)							
	07	報償費	299	684							
	10	需用費	13	15							
	11	役務費	89	162							
歳出計 (千円) (A)			401	861							
伸び率 (%)				114.71							
備考	総合計画99ページ 予算書199ページ										

# 令和 6年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標	開催回数	回	目標	70.00	18.00	55.00
	数学中1・中2・中3コース・英語コースの延べ開催数		実績	53.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	出席受講生数	人	目標	1,000.00	800.00	800.00
	数学中1・中2・中3コース・英語コースの延べ参加者数		実績	829.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	授業への出席率も高く、学習習慣の定着及び学力の向上につながっている。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	民間と連携し、地域人材の能力を活用しながら実施している。
	手段の妥当性	A 妥当である	現行の開催方法で定着している。
効率性	コストの効率性・人員効率	C 改善の余地はある	土曜日や終業後の開催となるため、職員の負担が大きい。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市内の在学の中中学生全員にチラシを配布して受講生を募っている。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	参加した生徒には、学習習慣が確立されるなどの成果が見られる。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	事業の継続には学習支援員の協力が必要不可欠である。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
参加した生徒は、熱心に学習に取り組んでおり、学習習慣の確立及び基礎学力の定着を図ることができている。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
運営委員会で反省点・改善点を検証し、さらなる成果向上を目指した活動を展開していく。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 受講者等にとっては好評であったが、今後は学力向上を客観的データをもって分析評価を行い、事業内容を改善しながら行っていく必要がある。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり</p>
<p>管理課連絡欄</p>